

平成25年度 特色ある公民館事業（大玉村）

「冒険！まなび隊」
災害対応キャンプ

と き：平成25年6月29日（土）～
と ころ：フォレストパークあだたら

大玉公民館では、村内にあるキャンプ場を活用して、「冒険！まなび隊」の第1回学習会の「災害対応キャンプ」を1泊2日で行いました。（宿泊はコテージ利用）

対 象：大玉村の小学校4～6年生 15名程度

テーマ：身の回りにあるものを活用し、自ら考え工夫し、災害に対応できるようにする。

震災を振り返るミーティング

講師：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
遠藤史貴 氏



みんなで震災の時の状況を振り返り、あのとき何があったらよかったか、何ができたらよかったかなどを話し合いました。講師の先生から、フォレストパークが避難所になったときの話を聞き、全国各地から送られてきた災害用支援物資も見せてもらいました。毛布やかまどセットなど工夫された災害用の物資に児童は驚いていました。

火を起こす

講師：福島県キャンプ協会 松前雅明 氏 松前知恵子 氏



昔の道具や外国の道具など、火を起こすためのいろいろな道具を見せてもらい、体験しました。外国のマッチは大きい、マジックインキには火がともるなど、驚きや発見がたくさんありました。

火を使う

講師：公民館職員他



350mlの空き缶を使ってご飯を炊きました。また、大玉村で災害に備えて備蓄している非常食も活用して班ごとに分担したおかずを作りました。

このほかに、「歩いた距離は何キロ?」「災害時の水の確保」「アルミ缶ランタンでナイトハイク」「身の回りにあるもので役立つものをつくる（緊急用ホイッスル等）」など、子どもたちにとって楽しい活動や初めての体験がたくさんありました。